

フランス語学科 履修系統図

科目群・部門の学修・教育目標	科目群・部門	フランス語	フランス語の「聞く」「話す」「読む」「書く」という4技能に関して口頭での受容と産出および書き言葉での受容と産出の基礎能力を修得した上で、4技能のより高度な能力を修得して、さまざまな事柄についてフランス語の文章で表現したりフランス語で議論できるようにすることを教育目標とする。
	科目群・部門	フランス語コミュニケーション	フランス語圏の言語・コミュニケーションに関する専門知識を修得し、言語学・語学教育やメディアなど多角的な側面について分析して自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
科目群・部門の学修・教育目標	科目群・部門	フランス語芸術文化	フランス語圏の芸術文化に関する専門知識を修得し、作品の鑑賞・享受・統解・分析を通じて自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
	科目群・部門	フランス語現代社会	フランス語圏の社会に関する専門知識を修得し、社会の諸問題を分析して自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
	科目群・部門	交流文化	交流文化に関する各種分野について特定の専門知識を修得し、分析し、自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
	科目群・部門	免許	教職免許「外国語(フランス語)」取得に必要な教科の指導法を修得し、中等教育でのフランス語教育を実践できるようにすることを教育目標とする。
卒業論文			フランス語圏の言語・歴史・文化・社会に関して、テーマを設定し、調査・研究を進め、その成果を卒業論文として提出できるようにすることを教育目標とする。
外共の欄を参照			
全カリの欄を参照			
演習			フランス語やフランス語圏のさまざまなテーマに関して系統的な専門知識を学習しつつ、少人数での協働学習(グループワーク)によるコミュニケーション・スキルやチームワーク能力の修得とともに、独自に設定した研究課題に関する研究発表・レポート作成・ディスカッションを通じて学習成果を自分の言葉で的確に表現する論理的なプレゼンテーション能力の獲得を教育目標とする。

